



8月 定例 記者会見・次第

日 時 令和 5 年 8 月 1 日(火)10 時 00 分～
場 所 塩竈市役所 3 階北側委員会室

— 説明項目 —

産業建設部

1. 第 76 回塩竈みなの祭について [商工観光課(364-1165)] 1P

総務部・教育部

2. ふるさとの海が見える学校再現プロジェクト(第 1 弾)

クラウドファンディング 目標金額の達成について [財政課(355-5814)・教育総務課(362-7744)] 2P

産業建設部

3. 高圧電力契約者事業継続支援金について [商工観光課(364-1124)] 3P

教育部

4. 塩竈市民大運動会 『共に目指そう！バリアフリー』

第 20 回塩竈市民スポーツフェスティバル 開催について [文化スポーツ課(362-1023)] 4P

市民生活部

5. 「浦戸ファミリーマラソン 2023」開催について [浦戸振興課(369-2411)] 5P

6. 磁性屑等の処理に係る調査報告について [環境課(022-365-3377)] 6P

— 資料提供項目 —

1. 8 月の日程 [秘書広報課 (355-5764)]

2. 防災ラジオを有償で配布します (第 5 弾) [危機管理課 (355-6491)]

3. 塩釜仲卸市場「こどもチャレンジラボ 2023」 [水産振興課 (781-7706)]

4. 塩竈市小規模事業者チャレンジ支援補助金 [商工観光課 (364-1124)]

5. ママの癒しとキッズの marche ～すべての女性のための癒し化計画～ [商工観光課 (364-1124)]

6. OH～エン！すまいる情報発信 8 月号 [商工観光課 (364-1165)]

7. 若手アーティスト支援プログラム Voyage2023

釣舟富紀子展 ROADSTEAD 関連企画 「ネオ塩竈まち歩き」 [塩竈市杉村惇美術館 (362-2555)]

8. こどものための美術館ツアー「こども探偵事務所」指令 30 [塩竈市杉村惇美術館 (362-2555)]

9. 第 4 回西から魔女がやってきた！

8 月 9 日 11:02 をともに祈ろう。そして、交わろう。 [塩竈市杉村惇美術館 (362-2555)]

10. 『ざくろ通信 vol.33』 [塩竈市杉村惇美術館 (362-2555)]

○ 本の杜・ブクちゃんつうしん・しおかぜ・課題の本棚・夏のブックリスト [塩竈市民図書館 (365-4343)]

○ 遊ホールイベント情報 [市民交流センター (365-5000)]

○ ふれあいエスプ塩竈・公民館だより WAY・エスプ KID'S [生涯学習センター (367-2010)]

第76回塩竈みなと祭について

1. 開催日 令和5年7月16日（日）・17日（月・海の日）
2. 観客数 155,700名（前年比 30%増）
 - 内訳）花火大会 119,700名（前年比 33%増）
 - 本 祭 36,000名（前年比 20.8%増）

3. 開催状況

（1）前夜祭花火大会 7月16日（日）20:00～20:50

歌枕にもなった塩竈の「千賀の浦（塩釜港）」に、音楽と合わせた打ち上げや水中スターマイン、創作花火等、約8,000発の花火を打ち上げ。今年は魚市場やイオンタウン屋上、マリゲート展望台に有料栈敷席を設置。好天に恵まれ、昨年を上回る人出となりました。また、交流自治体による地域間交流ブースを4年ぶりに開催し、7ブースが出展。各地の特産品のふるまいや販売があり、会場を盛り上げました。

[栈敷席実績]

会場	設定	主催	実績
塩竈市魚市場1階	5,000円(4人席)座席のみ 会場内にキッチンカー多数	Wish on the light 実行委員会	235席
塩竈市魚市場2階	5,000円(4人席)座席のみ	塩釜市魚市場買受人協同組合	280席
	技能実習生	塩竈市産業建設部水産振興課	120人
イオンタウン屋上	8,000円(2人席)座席のみ 20,000円(4人席)オードブル付	塩竈みなと祭縁日広場実行委員会	580人
マリゲート展望台	10,000円(2人席)4,000円分飲食券付 20,000円(4人席)8,000円分飲食券付	塩竈みなと祭協賛会	15席
栈敷船	大人3,000円 子ども2,000円	塩竈みなと祭協賛会	45人



(2) 本祭神輿渡御 7月17日(月・海の日) 10:30~19:00

志波彦神社・鹽竈神社の神輿が表坂をご同列で下りられ、市内をご巡幸。

その後、神輿を奉安した御座船「龍鳳丸」・「鳳凰丸」が、約80隻の供奉船を従え、西埠頭から御発船。御座船と供奉船団が、湾内を1周半してから塩釜港を出港。

御発船後は、代ヶ崎浜を通過し、龍鳳丸は花洲浜、新浜町を、鳳凰丸は松島海岸と浦戸地区へご巡幸。

今回、村山市議団やドイツ国営放送のクルーが乗船。

お帰りは大勢の観客に見守られ、荘厳な雰囲気の中を塩釜甚句奉納とともに表坂を還御。



(3) 陸上パレード 7月17日(月・海の日) 13:00~17:40

よしこの塩竈踊りコンテスト(小中学校、一般)と、固定演技の部等も含めて全体で約2,463名、35団体が参加。オープニングセレモニーにはベガルタチアリーダーズや一森山芸能奉仕会による出演の後、第1部学生の部、第2部一般の部による演舞を行い、第3部のダンスセレモニーの後、朱雀連の万灯神輿に導かれた神輿が表坂に到着し、パレードのフィナーレを迎えました。

<よしこの塩竈踊りコンテスト結果内容>

- 【一般の部】 優勝：第二管区海上保安本部
準優勝：青鬼連 第3位：朱雀連
- 【菅原利夫賞】 防火連
- 【小中学校の部】 順位付けなし



令和5年8月1日
総務部 財政課
教育部 教育総務課

ふるさとの海が見える学校再現プロジェクト（第1弾） クラウドファンディング 目標金額の達成について

クラウドファンディングにより寄附を募集しておりました「塩竈市立第二小学校創立100周年記念 ふるさとの海が見える学校再現プロジェクト（第1弾）」について、目標金額を達成することができましたのでご報告します。

1. 経過

昭和22年に制定された校歌には「港をいづく いそ山上に 太平洋をま下にしつつ」という歌詞がありますが、年数の経過とともに「いそ山」に自生する樹木は成長していったため、子どもたちが「学校から海を見る機会」は減っていきました。

昨年8月に地元有志らが正門付近の樹木を伐採したところ、夏休み明けに登校してきた子どもたちは「学校から海が見えること」に驚き、「校歌の意味が初めて分かった!」と喜んでいました。

第二小学校の子どもたちに、さらに「ふるさとの海」を身近に感じてもらいたいという願いをこめて、今回のプロジェクトが行われたものです。

2. 寄附金額等

本市にとっては初めてのクラウドファンディングでありましたが、多くの方々からの温かいご支援により目標金額をはるかに上回るご寄附をいただきました。

寄附金額：200万2千円（目標金額：170万円。達成率：117.7%）

募集期間：令和5年5月23日～7月20日まで

支援人数：17名

3. 今後のスケジュール

8月 環境整備 ※天候により整備時期に遅れが生じることがあります。

9月以降 実績報告送付 ※第二小学校児童から寄せられた「お礼のことば」等。

4. その他

- ・整備エリアが広範囲にわたるため、2か年で整備を行います。
- ・今後、学校のご意見を取り入れながら整備エリアの活用を検討してまいります。

問い合わせ

総務部 財政課 財政係 電話：022-355-5814 (356・357)
教育部 教育総務課 教育総務係 電話：022-362-7744 (131)

令和5年8月1日

産業建設部商工観光課

高圧電力契約者事業継続支援金

電気料金高騰の影響を受け、厳しい経営状況にある塩竈市内の事業者の事業継続を支援するため、小売電気事業者から高圧電力の契約（特別高圧電力を除く）による供給を受けており、施設に係る電気料金を負担している事業者へ支援金を支給します。

■支給額：1事業者あたり 15万円

■対象者：すべての要件を満たしていること

- (1) 高圧電力利用事業者で、市内に本社又は主たる事業所を有する事業者(個人事業主及び中小企業等)。
- (2) 令和5年6月分高圧電力の契約種別・契約電力・供給電圧の項目及び電気料金に関する情報が確認できる書類(「電気ご使用量のお知らせ」等の電気料金請求内訳書等)の写しで、小売電気事業者から高圧電力の契約による、供給を受けており、施設に係る電気料金を負担していることが確認できること。
- (3) 令和5年7月1日時点で市内で事業を営み、かつ、支援金の受給後においても、引き続き塩竈市内で事業活動を継続する意思があること。
※対象外要件があります。詳しくは申請要領をご覧ください。

■申請期間：令和5年8月16日(水)から9月29日(金)まで(当日消印有効)

■申請方法：郵送または担当窓口での申請受付とします。

※申請書類は、ホームページからダウンロードしてください。ダウンロードができない方は、産業建設部商工観光課、塩竈商工会議所、各公共施設(市役所、エスパ、公民館、ガス体育館、保健センター、環境課、魚市場、マリゲート塩竈)の窓口等に準備しています。



高圧電力契約者事業継続支援金
ホームページ

塩竈市民大運動会

「共に目指そう！バリアフリー」

第20回塩竈市民スポーツフェスティバル

【日 時】 令和5年9月3日(日) 受付 8:30～ 開会式9:00～

【会 場】 塩釜ガス体育館(メイン会場)
清水沢近隣公園スポーツ広場(グラウンド・ゴルフ会場)

【主 催】 塩竈市・塩竈市教育委員会・塩釜市障がい者福祉協会

【参加方法】 ひとりでもグループでも参加できます。当日受付までおこしください。

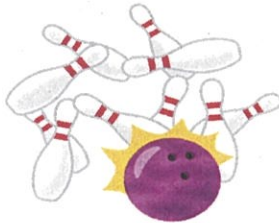
(参加無料)

【種 目】 小学生チーム対抗リレー等

ガラッキー



ピンボウリング



スポーツウェルネス吹き矢



アジャタ(スポーツ玉入れ) グラウンド・ゴルフ ふうせんバレー など



 みんなで楽しめるスポーツがいっぱい！

小学生チーム対抗リレーとグラウンド・ゴルフは、事前申込が必要です。

【申 込 先】 塩竈市教育部文化スポーツ課 (塩竈市吉番館庁舎内) TEL 362-1023
FAX 365-3347
NPO法人塩釜市体育協会 (塩釜ガス体育館内) TEL 362-1010
FAX 362-1099

【申込の方法】 8月18日(金)までにFAXまたは直接お申し込みください。

参加特典
島の特産品

参加人数
100名

URATO Family Marathon 2023

8.20 in Katsurashima
11:15~13:30
(SUN)

島の景色を眺めながら、ゆったりと流れる
しま時間を楽しむランニングイベントです!



参加エントリーはこちらから
エントリー期間 : 2023/ 6/15~8/10



ゲストランナー: 齊田 舞さん
(ヨガインストラクター、ダイエットコーチ)

コース

10km
(島内1周2km×5周)

種目

- ① 個人の部
- ② リレーの部

参加費

大人: 3,000円
子供: 1,000円
(高校生以下、未就学児無料)

運営ボランティアも募集中です! 詳しくは、大会HPをご確認ください。



■主催 / 浦戸ファミリーマラソン桂島・石浜 実行委員会

■共催 / 株式会社インアウトバウンド仙台・松島、URATO LOCAL HOOT ■後援 / 塩竈市

【お問い合わせ】 info@inoutbound.co.jp (浦戸ファミリーマラソン桂島・石浜 実行委員会)

資料に関するお問い合わせ
浦戸振興課 浦戸生活係 TEL022-369-2411

磁性屑等の処理に係る調査報告について

令和5年8月1日
市民生活部環境課

1. 概要

本市では、令和4年9月の臨時記者会見において報告した磁性屑等の処理に関する事案について、「塩竈市資源物等に関する調査委員会」を設置し、廃棄物埋立処分場で発生する磁性屑の保管及び処理などについて調査してきたところです。

これまで各種調査を実施し、本事案が生じた原因や再発防止策等についてとりまとめましたので、報告するものです。

2. これまでの主な経過

年	月	経過
令和3年	11月～12月	環境課において状況を調査したところ、以下を確認 ・磁性屑を仕様書通りに保管していなかったこと ・これまでの金属屑売払いに磁性屑を含めていなかったこと
令和4年	1月	事業者に対し磁性屑を保管するよう指示
	3月	金属屑と合わせて磁性屑の一般競争入札による売払いを実施
	9月5日	臨時記者会見を開催
	9月16日	第1回調査委員会を開催（以降、令和5年7月19日まで9回開催）
	9月28日～	以下の調査を実施 ・市職員への聞き取り調査 ・事業者への聞き取り調査 ・事業者への文書による調査

3. 主な調査結果及び事案が生じた原因について

(1) 主な調査結果

①磁性屑の保管及び処理について

- ・市職員の聞き取りからは磁性屑の場外への運搬を指示した事実などについては特定できず、運搬が始まった当時の状況などについては明らかにならなかった。
- ・環境課に保存されているデータからは、事業者が運搬した磁性屑の重量は、平成18年6月から各事業者より毎月の月報で市に対して報告されていたことを確認した。

②金属屑の事務処理について

- ・市職員の聞き取り調査からは、金属屑の保管場所のひっ迫など、限られた期間で処理しなければならない状況であったことから、1者からの見積のみをもとに、売払いではなく費用を支払って処分していたことを確認した。

(2) 本事案が生じた原因

各調査から本事案が生じた主な原因は以下の3点であると捉えています。

- ①職員の事務処理能力や知識が不十分であった
- ②委託業務等の履行確認時における検査の手順が確立されていなかった
- ③組織としてのチェック機能が働いていなかった

4. 環境課における改善に向けた取組について

本事案を受け、環境課ではチェック体制や施設管理体制の強化として、以下のとおり改善に向けた取組を進めてきました。

①	令和4年 1月	・ 磁性屑の廃棄物埋立処分場内での保管を徹底している。
②	3月	・ 金属くず売払いを一般競争入札へ改め、財産処分の適正化を図っている。 (R3 売払額：10,449,945 円 R4 売払額：14,865,620 円)
③	7月	・ 資源物関係の専門紙の購読を行い市場価格の把握を定期的に行っている。
④	11月	・ 週1回職員2名体制で環境課所管施設の点検を開始し、埋立処分場に保管している磁性屑及び金属屑の状況確認を行っている。
⑤	同月	・ 廃棄物埋立処分場に防犯カメラを設置 ・ 埋立処分場の計量データを環境課事務所で常時確認できる環境を整備

5. 再発防止策について

このような事案を発生させないためには、不適切な事務の未然防止に向けた「内部統制制度の構築」とともに、職員のさらなる「法令遵守の徹底と意識の向上」や「事務処理能力及び知識の向上」に向けた取組が急務となっています。

このことから、全庁的に以下の再発防止策を講じることで、信頼回復に努めてまいります。

①内部統制制度の構築
各業務において、組織目的の達成を阻害するリスクが潜んでいないかについての洗い出しを行い、対応策の事前の検討と共有を行う仕組みをつくるなど、不適切な事務の未然防止に向けた内部統制制度を構築します。
②法令遵守の徹底と意識の向上
施設管理業務委託や財産処分などの履行確認にあたっては、書類や写真のみならず、現場確認を徹底するなど、厳正に検査を行うほか、関係法令等を十分理解した上で、適正に業務を遂行する意識を職員一人一人に浸透させるなど、法令の遵守とその意識向上を図ります。
③職員の事務処理能力及び知識の向上
職員の実務力向上に向けて各研修の充実と強化を図るほか、研修に参加しやすい環境づくりとともに、研修後の課内でのフィードバックを徹底するなど、職員一人一人の事務処理能力と知識の向上に努めます。

※詳細は別冊の「令和5年7月27日市議会全員協議会資料」をご覧ください。